

# すずかし

文責 久保



H30.6.25 NO. 3

## 「命と仲間を大切に」

六月一日(金)全校朝会講話より

六月になり、梅雨のじめじめとした季節を迎えました。校長先生は、紫陽花の花が大好きなので、この時期はしつとりとして大好きな季節でもあります。でも、大雨・崖崩れなどの災害には注意をしてくださいます。今日は、「命と仲間を大切に」という題でお話ししたいと思います。



さて、まず最初に次の歌を聴いてください。「シャボン玉」の歌ですね。この曲は、茨木県出身の野口雨情さんという明治から大正、昭和と活躍した詩人で、「七つの子」「赤い靴」「青い目の人形」など、皆さんが一度は聴いたことがある童謡を作詞した人です。

このシャボン玉は、命の歌とされています。野口雨情さんは、結婚後、子どもがほしいなあと思っていました。その願いが叶い、二十七歳の時赤ちゃんが生れました。「みどりちゃん」という名前になりました。だけど、その赤ちゃんは生まれて八日目に病気で亡くなってしまいました。その時の悲しみを詩にしたのが、このシャボン玉の歌とされています。ちなみに、雨情さんは、このあと、生まれて子どもも2歳の時に、病気で亡くなっていくそうです。もう一度、この詩を読みましよう。「せつかく生まれた命、ずつとずつといつまでも生きていてほしかった。」というお父さんの悲しさが込められた歌なんです。



もう一つ、歌を聴いてください。「チューリップ」の歌です。この詩を作ったのは、近藤宮子さんという女性で、昭和五年に作ったものなんです。この昭和五年ごろというのは、世界恐慌といつて世界中の経済が大混乱し、各地で戦争が始まるなどとても不安な時代でした。その不安な時代に、近藤さんは、みんなのよいところを見つめ合おうという気持ちを込めて、この「チューリップ」という歌を作ったのです。だから、み

なが仲良く、そして平和な世の中になつてほしいという思いが込められています。皆さん、今月は、心のきずなを深める月間です。皆さんの命は一つ。命と命は、目に見えないものでつながって、みんな生きています。でも、シャボン玉のように、命ははかないもの。事故や病気、災害などで消えるもの。中には、いじめなどで自殺する人もいます。皆さんがお互いの命、そして、いいところを認め合い、仲良く暮らしていることを忘れないでください。

シャボン玉  
シャボン玉とんだ  
屋根までとんだ  
屋根までとんで  
こわれて消えた  
シャボン玉きえた  
とばずにきえた  
生まれてすぐに  
とばずに消えた  
風 風 吹くな  
シャボン玉とばそ

チューリップ  
さいた  
さいた  
チューリップの  
花が  
ならんだ  
ならんだ  
赤 白 黄色  
どの花見ても  
きれいだな

### 児童の感想

★二つの歌にこのような意味があることを初めて知りました。私は今まで歌には意味はないのかなあと思っていました。本当に歌はすごいなあと感じました。他にもいろいろな歌の意味を知りたいです。(四年 稗田詩花さん)

★私は命を大切にしたいなあと、いけません。なにかと、今までは命は何個でもあるかと思っていたからです。私は友だちや地域の人たち、先生たち、それから家族の命を今までよりも大切にしていきたいと思います。(五年 田中妃花理さん)

★「命と仲間を大切に」を聴いて思ったことがあります。今、ぼくたちは目に見えない不思議なシャボン玉に守られていて、命を大切にしたいなあと思っています。そして、仲間や友達、みんなの命を大切にしたいなあと思っています。(五年 渡辺太史さん)

### 「最高の運動会をめざして」

五月二十七日(日)運動会。「精一杯走り、精一杯踊り、精一杯応援しましょう。そして、応援して下さるお家や地域の方々へ精一杯お礼がとうを伝えましょう。」と開会式で挨拶。お天気を大変心配しましたが、快晴となつて迎えた今年の運動会。ダンスや徒競走、リレー、応援等に燃えた植柳小の子どもたちでした。この運動会で得た体力や気力、協力し合う精神はこれからの学校生活の大きな原動力となることでしょう。

### 「I型糖尿病」ともに夢に向かつて」

十四日(木)「豊かな心を育むための講演会」に、元エアロビックス競技日本代表の大村詠一さんをお招きし、多くの人々の心とこととの出会いの大切さ、人の心は見えないこと、自分の意見を伝える大切さなど、ご自身の体験やI型糖尿病について熱く語っていただきました。

### グラランドピアノ贈呈

二十一日(木)は、クラブ発会式を開催しました。九つのクラブに今年はずべてゲストティーチャーをお招きし、伝統文化やパソコンなどを楽しまします。また、この日、合唱部の開先生からグラランドピアノを寄贈していただいたので、感謝状の贈呈と児童代表がお礼の言葉を述べました。大切にしたいと思います。



茶道クラブの様子 児童代表お礼の言葉 エアロビクの妙技 講演する大村詠一さん 激走！桑田杯レース 皆で踊った「植柳盆踊」

- ### 7月の主な予定
- 2日(月) 芸術鑑賞ワークショップ
  - 3日(火) 授業参観、家庭教育学級
  - 4日(水) 校内研修
  - 5日(木) 委員会活動
  - 6日(金) 全校集会
  - 9日(月) 代表委員会
  - 11日(水) 校内研修  
人権について考える日
  - 12日(木) 校内研修、P.T.A読み聞かせ
  - 13日(金) 児童集会、学校安全の日
  - 16日(月) \* 海の日
  - 18日(水) 校内研修
  - 19日(木) クラブ活動
  - 20日(金) 終業式、職員会議
  - 23日(月) 水泳教室(～25日) 三日間
  - 24日(火) 市電話発表会
  - 26日(木) 市小中特別支援学校音楽会

### お知らせ

七月三日(火)、家庭教育学級や授業参観・学級懇談会を左記の日程で開催します。多数の皆様のご参加をよろしくお願いたします。

午後0時50分～1時50分 「八代の伝統芸能」  
午後2時～2時45分 授業参観  
午後3時～4時 学級懇談会

★子ども自転車大会  
九日(土)、市総合体育館大アリーナで、交通安全こども自転車大会が開催され、六年生児童代表七名が出場しました。交通安全協会の皆様ご指導ありがとうございました。

★スポーツテスト  
今年から五月末から六月にかけて実施することになったスポーツテスト。運動会後の疲れも見せず、各種目で自分の体力の伸びの状況や課題について調査を行いました。結果は後日お知らせします。

★交通安全教室  
二十一日(木)から二日間、学年別に交通安全協会や交通指導員の皆様のご指導による交通安全教室を開催し、安全な歩行や自転車の乗り方について学びました。

★プール開き  
十八日(月)から、学年別にプール開きを開催しました。泳ぎの得意な人も苦手な人もあてをもち、しっかりとルールを守りながら安全に水泳学習を楽しんでください。

プール開き 交通安全教室 スポーツテスト 自転車大会出場